

令和元年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業進捗状況総括表

【事業の内容】

(単位:千円)

No	事業名	事業実施主体	事業経費						目標	目標達成度・評価	事業結果 (事業の目的・内容・完了予定期日・経費の使用内訳を含む)
			基金充当費		単独経費		合計				
			予算	決算	予算	決算	予算	決算			
1	浪江町木材製品生産拠点施設整備事業(土地造成(地盤改良)事業)	浪江町	55,305	0	1	0	55,306	0	<p>本事業は、国及び県の策定した福島イノベーション・コースト構想における県産材の新たな需要創出プロジェクトの実現に向けて実施するものである。</p> <p>本事業は町復興計画や福島イノベーション・コースト構想に基づき、林業の再開や地場産業の拠点づくりによる雇用の場の創出のため、新たに木材製品生産拠点の整備を目指す。</p> <p>当該施設の建築工事に必要な地盤改良を実施し、木材製品生産拠点施設整備を推進することができた。</p> <p>本交付金の対象となる地盤改良の進捗は100%であるが、建築工事と一体的に発注を行っているため、予算執行は令和2年度となる。</p>	<p>1. 事業の目的・内容</p> <p>浪江町では平成29年3月に「浪江町復興計画(第二次)」を策定し、その中で、浪江町の豊かな山の環境を回復し林業の再開を図ることや、福島イノベーション・コースト構想に基づく木材製品生産拠点整備によって、新たな雇用の場を創出することとしている。</p> <p>これに基づき、本事業では、棚塩産業団地内において今後の木材需要として有望な特注寸法及び非住宅に対応した集成材製造工場を整備するものである。</p> <p>なお、原発事故の影響により林業は大きな打撃を受けており、民間事業者の努力のみでの再生は困難な状況であることから、施設の運営形態は公設民営方式とし官民一体となって取り組むこととする。</p> <p>1 事業概要 (1)事業計画 総事業費:5,953,313千円 事業年度:平成30年度～令和2年度 敷地面積:約80,000m<sup>2</sup> 建屋面積:約19,520m<sup>2</sup> 生産規模:年産15,000m<sup>3</sup></p> <p>2. 申請内容及び必要経費 建屋建築に必要な地盤改良について工事費を申請するものである 必要経費(合計 55,305千円) 経費内訳:工事費(地盤改良工事) 55,305千円</p> <p>完了予定期日:令和3年3月31日</p>	

令和元年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業進捗状況総括表

【基金の運用実績】

(単位:千円)

事業区分	基金の保有区分	令和元年度 当初保管額	運用益繰額	令和元年度 支出済額	令和元年度 年度末保管予定額
令和元年度 避難地域復興拠点推進交付金事業	普通預金	55,305	0	0	55,305
合計					

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※ 基金の保有区分は避難地域復興拠点推進交付金交付要綱第14条第4項で定める基金の運用方法を参考に記載すること

※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額とを記載すること

※ 支払済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出したものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。